

4 2022



◆今月の主な内容◆

令和4年度施政方針・予算概要……………	2
熱海市立地適正化計画……………	8
熱海の歴史・文化ゼミナール……………	11

広報 **At**  **mi** あたま

広報あたま No.782 令和4年4月8日発行

各記事に記載している7桁のページID^①を市のHPの検索窓に入力すると、該当ページが表示されます。ID

伊豆山土石流災害からの復興と長期

化するコロナ禍を乗り越えていく年

問い合わせ 秘書室☎0557(86)6062・財政室☎0557(86)6113

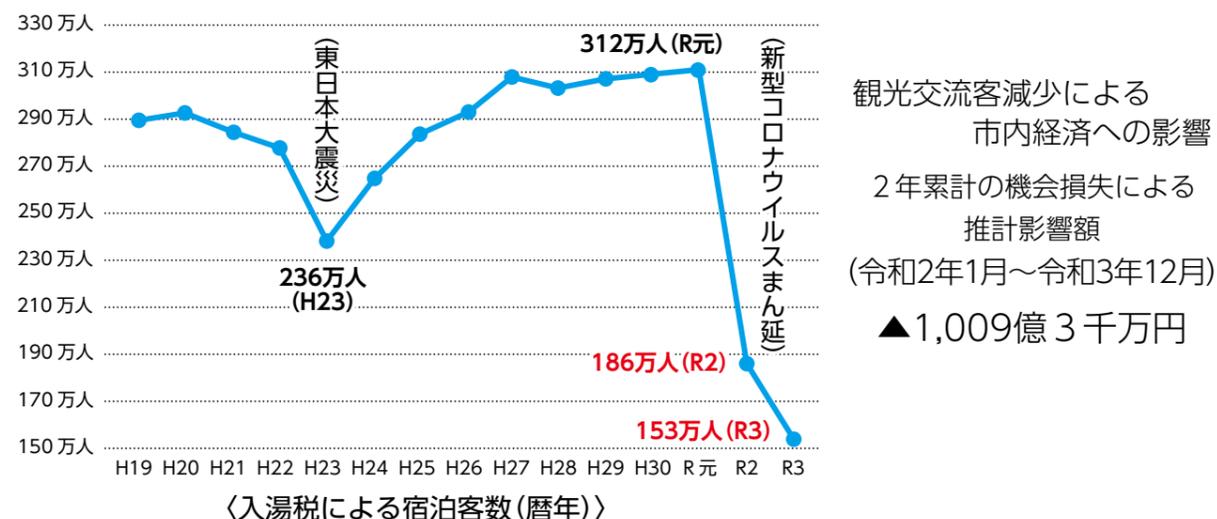
熱海市の現状

「伊豆山土石流災害」という未曾有の大災害と、3年目熱海の歴史の中でも稀なる苦境にあります。

に入り長期化している「コロナ禍」という二つの課題を同時に抱え、

コロナ禍における宿泊客数

平成27年から5年連続300万人突破を継続していたが、令和3年は新型コロナウイルスまん延前の令和元年に比べ半数以下となりました。



伊豆山土石流災害



伊豆山地区で発生した土石流は、逢初川源頭部の標高約390m地点(海岸から約2km上流)から、逢初川を流下しました。被災範囲は、延長約1km、最大幅約120mにわたりました。

- 発災日 令和3年7月3日
- 人的被害 死者27人(うち、災害関連死1人)
行方不明者1人
重傷1人、軽傷3人
- 物的被害 全壊53棟、大規模半壊6棟、
中規模半壊1棟、半壊4棟、
半壊未満68棟
住家被害棟数 合計132棟
- 断水件数 1,074件

(令和4年3月28日現在)

この難局を乗り越え、その先にある新たな時代を切り拓いていくため、経済の持続的発展と豊かな市民の暮らしを実現できる「温泉観光

伊豆山土石流災害からの復旧・復興、コロナ禍における対策とともに、「地の全国モデル」の具現化を目指し、重点施策を推進していきます。

伊豆山土石流災害からの復旧・復興

- ◆ 復興まちづくり計画の策定
- ◆ 被災者見守り・相談支援
- ◆ 逢初川沿い市道の再整備、用地購入
- ◆ 災害廃棄物、土砂の処理
- ◆ 災害派遣職員の確保
- ◆ 消防ポンプ自動車の購入
- ◆ 被災事業者復旧支援

コロナ禍における対策

- ◆ 新型コロナウイルス感染症に係る予防接種
- ◆ 自宅療養者等への支援
- ◆ 生活困窮者自立支援
- ◆ コロナ禍における経済対策

今後の重点施策

- ◆ 観光地経営の仕組みづくり
- ◆ 熱海版地域包括ケアシステムの深化
- ◆ 地域コミュニティ活動の支援
- ◆ 地球温暖化への対応

コロナ禍における対策

伊豆山土石流災害からの復旧・復興

▶いまだに収束が見通せないコロナ禍において、市民一人ひとりが安心した生活を送るための様々な支援を行うとともに、安定した市内経済を取り戻せるよう対策を講じていきます。

■新型コロナウイルス感染症に係る予防接種

新型コロナウイルス感染症の発症と重症化減・まん延防止を図るための新型コロナウイルスワクチン追加接種分、小児への初回接種分ワクチン接種経費 (8,662 万円)

発症と重症化をできる限り減らし、まん延防止を図るためのワクチン接種は、令和4年2月から国の方針に沿った形で、2回目の接種を完了した人へ追加接種となる3回目の接種を中心に進めています。令和4年度は追加接種や、5歳から11歳の小児への初回接種を実施します。



■自宅療養者等への支援

家族や親族などからの支援が受けられない

自宅療養者等への食料品・衛生用品支援 (8万円)

一定期間外出が制限される陽性者や濃厚接触者が、家族や親族などから支援が受けられず食料品などの確保が難しい場合でも安心して療養生活を送れるように、療養期間に必要な食料品や衛生用品をお届けする支援を行います。



■生活困窮者自立支援

- ・生活困窮者に対する自立支援 (1,088 万円)
- ・住民税非課税世帯・家計急変世帯に対する臨時特別給付金 (令和3年度予算繰越事業)

新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の縮小や雇用環境の悪化など、生活困窮になりうる状況となっている人への支援を引き続き実施します。



■コロナ禍における経済対策

- ・観光ブランドプロモーション経費【企業向け利用促進含む】 (1,500 万円)
- ・首都圏および中京圏・関西圏への周知拡大を図る J R 東日本・東海との連携による誘客業務委託 (600 万円)
- ・花火大会追加開催運営補助金 (1,000 万円)

観光ブランドプロモーションとして、若年層への継続的なアプローチに加え、企業へのビジネスシーンでの利用促進のプロモーションを行います。

また、「働き方改革」をきっかけにワーケーション利用の推進や「熱海別荘コンシェルジュ」事業を推進し、別荘所有者の来訪を促すとともに、移住・就業支援補助金などにより首都圏からの移住を促進してまいります。



▶被災された皆様の一日も早い生活再建に向け、インフラの整備や事業者への支援に取り組んでいきます。また、静岡県と連携しながら、継続して課題となっている盛土の対応を着実に進めていきます。

■復興まちづくり計画の策定

伊豆山地区の復旧、生活再建に向けた

伊豆山復興まちづくり計画策定 (7,680 万円)

被災された皆様と大きな方向性を共有する「伊豆山復興基本計画」、早期の生活再建と地区の課題解決に資する「伊豆山復興まちづくり計画」、具体的なまちづくり事業に展開させる「伊豆山復興事業計画」を地域の皆様のご意見を伺いながら策定します。



■被災者見守り・相談支援

被災者伴走的支援のための

熱海市伊豆山ささえ違いセンター運営経費 (668 万円)

発災前とは大きく異なった環境下で生活されている被災者の皆様が、一日でも早く安心した日常生活を取り戻せるよう生活支援相談員を配置し、訪問活動を中心に見守り・相談支援を継続して実施するなど、引き続き伴走支援を行います。



■逢初川沿い市道再整備、用地購入

逢初川改修事業と同時期に実施する市道再整備事業 (用地購入費 1 億 2,465 万円・工事費 1 億 8,000 万円)

静岡県が進める逢初川改修事業と同時期に、逢初川沿い市道の再整備を実施し、被災地の中核となる道路整備を進めます。

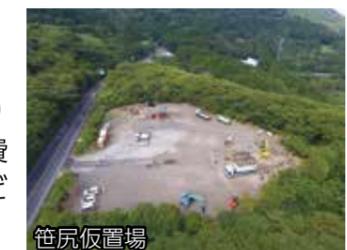


逢初川沿い市道

■災害廃棄物、土砂の処理

仮置場に集積された災害廃棄物の処分・仮置場運営・公費解体による災害廃棄物撤去等の業務 (4 億 447 万円)

笹尻仮置場に集積された災害廃棄物や被災家屋などの公費解体による災害廃棄物などは分別し、リサイクルや焼却など適切に管理し適正な処分を進めます。



笹尻仮置場

■災害派遣職員の確保

他自治体から不足する技術職員について

応援を求める職員派遣経費 (4,501 万円)

■消防ポンプ自動車の購入

土石流災害により被害を受け廃車となった

第4分団 (伊豆山地区) 車購入費 (2,000 万円)



被災した第4分団詰所

■被災事業者復旧支援

静岡県が創設した「被災中小企業復旧支援事業費補助金」および「被災漁船復旧支援事業費補助金」における自己負担分の一部を支援する被災復旧支援事業費補助金 (事業者 5,056 万円・漁船 238 万円)

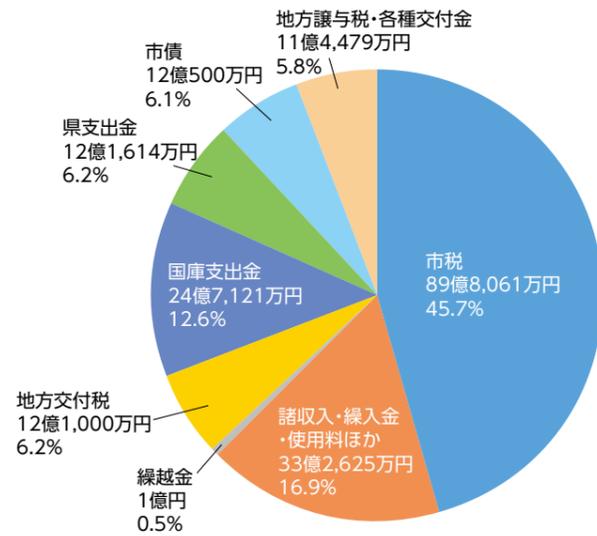
経済産業省中小企業庁や静岡県が創設した各補助金の自己負担分の一部を支援します。



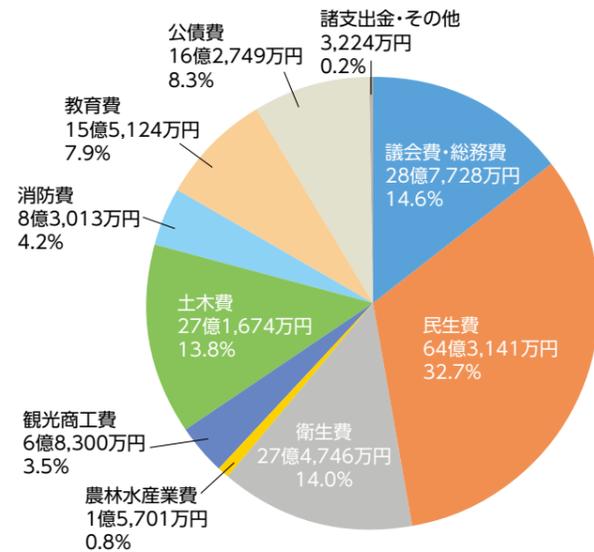
196億5,400万円

(令和3年度から16億5,100万円 **9.2%の増額**)

歳入



歳出



○歳入ポイント

歳入の根幹である市税は、固定資産税・都市計画税で中小企業者などに対する軽減措置が令和3年度限りで終了することによる増加を見込み、前年度予算と比べ6.4%増加の約89.8億円となりました。
また、市の貯金である財政調整基金を取り崩し、一般会計に繰り入れる財政調整基金繰入金は96.2%増加の15.8億円となりました。

○歳出ポイント

伊豆山土石流災害による災害廃棄物の撤去・運搬業務委託費や新型コロナウイルス感染症に係る予防接種経費、逢初川沿い市道再整備事業費が増加したことにより、前年度予算と比べ、衛生費が24.3%増加の約27.5億円、土木費が21.5%増加の約27.2億円となりました。

【特別会計予算】117億8,860万円(前年度比0.8%増)

会計名	予算額	対前年度伸率 (%)
国民健康保険事業特別会計	52億2,670万円	△ 1.7
介護保険事業特別会計	56億960万円	2.5
初島漁業集落排水処理事業特別会計	3,230万円	△ 50.0
後期高齢者医療事業特別会計	9億2,000万円	9.8

【公営企業会計予算】68億3,161万円(前年度比0.7%減)

会計名	予算額	対前年度伸率 (%)
水道事業会計	31億2,242万円	△ 1.3
下水道事業会計	30億8,836万円	0.2
温泉事業会計	6億2,083万円	△ 1.7

(注)表中の△印はマイナスを表します。

▶今後の重点施策のキーワードとして「熱海型 DMO」「熱海版地域包括ケアシステム」「地域コミュニティ活動」「環境問題」を掲げ、時代と環境の変化に対応していきます。



■観光地経営の仕組みづくり

熱海型DMO構築・観光財源の確保に向けた検討
ウィズコロナでの地域間競争に生き残るためには、「オール熱海」体制で官民がより強固に連携した体制作りが必要不可欠です。そのため、これまで長らく議論してきた「熱海型 DMO」を形にするとともに、安定的な観光財源の確保策について、関係する皆様の理解を得られるよう取り組みます。

■熱海版地域包括ケアシステムの深化

重層的支援体制整備事業への移行準備
住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制を整備するため、相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施する「重層的支援体制整備事業」について、熱海市社会福祉協議会と連携し、事業実施に向けた移行準備を引き続き進めます。



西部地区町内会長連合会
見守り隊

■地域コミュニティ活動の支援

- 協働の地域づくり交付金
- 地域コミュニティ活動推進事業補助金

積極的に地域課題の解決に取り組む団体に対し、「地域コミュニティ活動推進事業補助金」に加え、令和3年度に創設した「協働の地域づくり交付金」による支援を継続して行います。
また、行政や市民、地域団体の連携を強化することで、それぞれが持つノウハウや特性を活かしながら協働による地域づくりを推進します。

■地球温暖化への対応

地球温暖化対策実行計画策定業務委託
国は新たな温室効果ガス削減目標を踏まえ「地球温暖化対策計画」を5年ぶりに改訂しました。これを受け、市でも温室効果ガスの削減などに向けて、令和4年度に「地球温暖化対策実行計画」を策定します。温室効果ガス排出量の将来推計、脱炭素のロードマップなどを示し、温暖化対策に向けた取り組みを推進します。



市役所第1庁舎の雑紙回収箱

熱海市 立地適正化計画

問い合わせ 都市計画室
☎ 0557(86)6382
① 1012234

市は「立地適正化計画」を策定し、令和4年3月31日に公表しました。

立地適正化計画ってなに？

病院・福祉・商業などの都市機能(※1)や居住を集約(※2)する区域を定め、長い時間をかけて誘導を行う計画です。人口減少や少子高齢化の時代における持続可能なまちづくりを目的としています。この計画は、都市再生特別措置法に基づき、「コンパクト+ネットワーク(※3)」の考えのもと策定されています。



市では熱海の特性を生かした立地適正化計画により、「暮らしやすさ」と「観光の魅力」の向上を図ります。

※1 都市機能誘導区域

病院・福祉・商業などの都市機能を都市の拠点に誘導し集約することにより、これら各種サービスの効率的な提供を図る区域

※2 居住誘導区域

人口減少の中にあっても一定のエリアにおいて人口密度を維持し、生活サービスやコミュニティが持続的に確保できるよう、居住を誘導する区域

※3 コンパクト+ネットワーク

住まいと生活サービス機能を集約・誘導し、人口を集積するコンパクトシティと、まちづくりと連携した公共交通ネットワークの再構築を合わせた施策をいいます。住まいと生活サービス施設との距離を短縮することで、市民の生活利便性を向上させます。

届出が必要になります

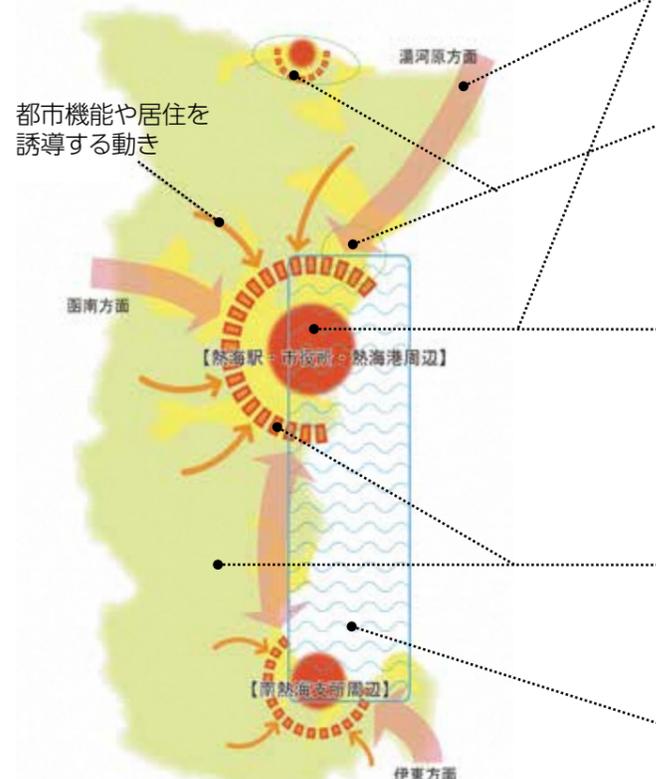
都市機能誘導区域内外や居住誘導区域外で一定の開発・建築等を行う場合などは、行為に着手する日の30日前までに、市への届出が必要となります。

詳細はこちら



熱海市立地適正化計画の概要

▶ 海に面する拠点や軸周辺に都市機能や居住を集約



【鉄道・国道135号沿い】拠点を配置し、広域から交流人口を呼び込み、鉄道駅や港周辺に広がる市街地や集落を支えます。

【泉支所周辺】湯河原町内の生活利便施設を多く利用していることから、湯河原町の動向を踏まえた視点で検討しています。
【伊豆山地区】土石流災害からの復旧・復興まちづくりの方針が明確になった時点で立地適正化計画における位置付けを再検討します。

【熱海駅・市役所・熱海港周辺(都市拠点)】「歩いても楽しいまちづくり」で、駅周辺や観光宿泊施設からヒト・モノ・コトをまちなかに呼び込み、にぎわいや活力の向上を図ります。
また、公共交通の利便性向上や、駐車場を市街地の端へ集約することなどで、観光交通がまちなかへ流入することを抑制します。

【自然の魅力を楽しむ暮らしと観光エリア】居住誘導区域の内外で異なる魅力付けをすることで、ライフスタイルに合わせた居住の移動を促進します(例:居住誘導区域内は便利な暮らし、区域外の別荘地や既存集落地などは自然に囲まれたゆとりある暮らしなど)。

【災害リスクのあるエリア】暮らしやすさと観光魅力を高める民間投資を誘導し、対策を「より早く」、リスクを「より低く」に取り組みます。

まちを盛り上げたい人へ

観光ボランティア募集!

熱海まち歩きガイドの会

名所や史跡を歩き、四季折々の熱海の風情や催事、歴史などを説明します。熱海駅や来宮駅を起点として市内を2時間ほどで巡る観光コースで、個人や旅行会社からも利用があります。市が主催するまち歩きガイド養成講座(7月から開始予定で現在参加者募集中)を修了した人で構成されています。



年会費：1,000円
電話：☎ 090(1950)6632
メール：info@atamimachiaruki.net

ホームページ▶



湯〜遊〜バス ボランティアガイドの会

株式会社東海バスが運行する「熱海市内名所めぐり湯〜遊〜バス」にガイドとして添乗し、「バス停周辺の観光スポットや歴史、各種イベント情報など、熱海の魅力を楽しく分かりやすく案内しています。」
乗車時間は1周約45分のコースを3周、約3時間です。市内在住の70代半ばまでの人で、バスとマイクが好きな人、連絡お待ちしています。



年会費：2,000円
電話：☎ 0557(85)0381

Atami ジオネットワーク

太古の時代から今に続く熱海の成り立ちをご案内します。見慣れた熱海にこんな歴史が！ツアーガイド、ジオ講座などを実施しています。一般社団法人美しい伊豆創造センタージオパーク推進部のジオガイド養成講座を修了した人を中心に活動しています。



年会費：無料
電話：☎ 080(1557)5659 石川
メール：akira.ishikawa2@gmail.com

熱海には欠かせない、観光ボランティアを紹介します。おもてなしの最前線でも活躍してみませんか？
問い合わせ 観光推進室 ☎ 0557(86)6195



昨年度のセミナー



文化財消火活動

参加費：無料（特別講座などは有料）
日程：毎月第4土曜日（初回は5月21日午後2時）
場所：いきいきプラザ6階
 ※オンライン方式（ZOOM）の場合もあり
定員：15人
申込方法：メール
申込期限：5月10日（火）
問い合わせ：文化交流室
 ☎ 0557(86)6234
 メール：bunkakoryu@city.atami.shizuoka

学ぶ喜び！
熱海の歴史・文化ゼミナール
 令和3年度の「再発見熱海の遺跡」を引き継ぎ、少人数による勉強会として開催します。
 市内の文化財に関する知識を共に学び、地域が伝えてきた「歴史・文化資産」を大事に守りながら活用していくための人材育成を目的としています。
 市の学芸員などが主導し、ミニ講演も行いますが、参加者にも自分の関心のあることについて発表してもらい、互に意見交換する活発な場を目指しています。外部講師を招いた特別講座（有料）も開催予定です。
 参加資格は、市内の文化財を守り伝えていくことに協力したい人、また、オンライン方式での受講が可能な人。応募者多数の場合は当会の主旨から、申込書に記入された動機を参考に選抜いたします。お申し込みをお待ちしています。



中張窪石丁場跡

市ホームページ



熱海の歴史・文化ゼミナール

市民教室 × NTTドコモ (docomo)

5月1日申込開始！(募集締切:開催日の10日前) はじめてのスマートフォン体験教室

～スマホを持っていない人対象～

従来型携帯電話（ガラケー）からスマートフォンに替えてみようと思っている人を対象に市民教室とドコモショップ熱海店がコラボし、ガラケーとの違いを実感できるスマホ体験教室を開催します。体験用スマートフォン（らくらくスマートフォン）で操作を体験しながら、スマートフォンとガラケーの違いなどを学べます。ドコモ携帯以外の人も参加できます。

開催場所・日時

- | | |
|--|--|
| 南熱海支所
6/22 (水)・24(金)
① 午前9時30分～10時30分
② 午前11時～正午
③ 午後1時30分～2時30分
④ 午後3時～4時 | 中央公民館
6/27 (月)・28(火)・29(水)
① 午前9時30分～10時30分
② 午前11時～正午
③ 午後1時30分～2時30分
④ 午後3時～4時 |
| 泉公民館
7/4 (月)・6 (水)
① 午前11時～正午
② 午後1時30分～2時30分 | 網代公民館
7/11(月)・12(火)
① 午前11時～正午
② 午後1時30分～2時30分 |

受講料：無料 各定員：10人（①～④の時間帯）※定員を越えた場合抽選

申込方法

1、直接生涯学習課に来庁 2、郵送・FAX・メール
 上記のいずれかで、申込書に講座名・会場および希望時間、住所、氏名、年齢、電話番号を記載し提出してください。※申込書は市ホームページからダウンロードできます
 問い合わせ 社会教育室(中央公民館) ☎0557(86)6578 ⑩1012299

第三十六話 馬頭観音と狩野川台風の慰霊碑
 あたみ歴史こぼれ話
 網代駅から水神川の上流へ向かう道の途中、和田木の月見が丘公園に馬頭観音とその由来記碑があります。
 この由来記を書いたのは、『熱海新聞』を創刊（昭和2年）した久保田道雄で、碑文には次のように記されています。
 「馬頭観音菩薩由来記
 天正十八年（1590）四月三日、豊臣秀吉小田原城を囲む。時に当り、此の月見が丘に仮城を求め軍馬の徴発を行ふ。即ち里人達が愛馬と離別せし種々の哀話を伝ふるの地なり。近郷の人々相寄り相謀りて思出の此の丘に馬頭観世音を奉祀し、以て徴発せられし愛馬の武運長久を祈る。当地の里人の人情の麗わしさ、偲ぶに余りあり。（以下略）
 この馬頭観音はその後、里人の商売繁昌、五穀豊穡の守護観音として信仰を集めました。が、「亥の満水」（1671年）と伝わる大洪水で流失してしまい、そのまま再興されることはありませんでした。しかし、愛馬への思いを留めたこの地はその後「馬のつくろい場」として存続し、日清・日露戦争では軍馬の検査場になったといわれます。



信綱の歌碑(慰霊碑) 昭和37年9月建立

狩野川台風は和田木神社横の山にも山津波を引き起こし、和田木地区の約6割が土砂に洗われたといわれています。



馬頭観音像 昭和32年4月建立

和田木区会、部農会、芸妓組合等が一丸となって像の建立と小公園の設置に努力した、と当時の新聞は報じています。

歴史資料管理室 ☎0557(48)7100

※「あたみ歴史こぼれ話」のさらに詳しい内容は市ホームページ(⑩1009091)に掲載しています



伊豆山幼稚園 卒園式(終了式)

伊豆山幼稚園では、3月16日に卒園式が行われました。卒園する2人は、園長先生から卒園証書を受け取りました。また、令和4年度は休園するため、4歳児2人も修了証書を受け取り、4人は元気よく笑顔で歌や1年間の思い出を披露しました。



お知らせ

**学んで健康！
クッキングセミナー受講者募集**
健康づくり室 ☎0557(86)6295

「健康」をテーマに講座と調理実習を組み合わせ楽しく学びます。修了後は地域のボランティアとして活動することもできます。
日にち：6月1日、7月13日、9月7日、10月5日、11月2日、12月7日、令和5年2月8日、3月8日(全8回)
時間：午前10時～午後1時30分
場所：いきいきプラザ4階
講師：熱海市管理栄養士ほか
対象者：全8回の講座のうち5回以上の出席が出来る市民および市内在勤者、居住者
定員：15人

※定員に達した場合は抽選
参加費：2000円/年
※調理実習費を初回に徴収
申込方法：電話または窓口

電話相談「子ども・家庭110番」
静岡県子ども・家庭110番
☎055(924)4152
ID1001032

お子さんや子育てに関する悩みを一緒に考えます。
内容についての秘密は固く守り、匿名での相談も受け付けます。電話相談を希望の人はご連絡ください。
相談時間：
午前9時～午後8時(平日)
午前9時～午後5時(土日)
※祝日、年末年始は休み

5月5日(こどもの日)から11日までは「児童福祉週間」

静岡県健康福祉部 子ども未来課 ☎054(221)3546

令和4年度「児童福祉週間」の標語
～見つけたよ 広がる未来とつかむ夢～
子どもの健やかな成長、子どもや家庭を取り巻く環境について国民全体で考えるために、全国各地で行事や啓発事業を行う期間です。子どもたちの未来のため、健やかな成長のために私たちにできることを考えてみましょう。



ふじさんっこ
子育てナビ
(静岡県 HP)



児童福祉週間
(厚労省 HP)

※新型コロナウイルス感染症などの影響により変更が生じる場合があります



マイナンバーカードの日曜交付
市民室 ☎0557(86)6254
ID1009226

マイナンバーカードの交付を日曜日の午前9時～11時30分に行います。

【市役所第1庁舎1階】

日にち：5月1日、6月26日

【南熱海支所】

日にち：5月29日、6月12日

【泉支所】

日にち：5月15日、6月5日
※完全予約制(予約締切：第1庁舎は直前開庁日まで、各支所は直前開庁日正午まで)で、カードの申請から交付まで1～1カ月半かかります

5月は消費者月間です！
市民協働推進室 ☎0557(86)6191
ID1004214

国は毎年5月を消費者月間とし、消費者・事業者・行政が一体で消費者問題に関する啓発・教育などの事業を集中的に実施しています。今年のテーマは「考えよう！大人になるとできること、気を付けること～18歳から大人に～」です。

4月1日から成年年齢が18歳になりました。大人になると契約などできることが増える分、責任も生じます。また、自分の消費行動が社会に影響を与えることから、「今だけ」「ここだけ」「自分だけ」ではなく、人や社会などに配慮した消費行動が求められています。この機会に自身の消費行動を見直しましょう。

自動車税(種別割)の納期限
熱海財務事務所 ☎0557(82)9061

自動車税(種別割)の納期限は5月31日(火)です。

詳細は送付される「自動車税(種別割)納税通知書」の裏面をご覧ください

住宅・店舗リフォーム工事の助成金交付
熱海商工会議所 ☎0557(81)9251

市内の施工業者を利用して、住宅・店舗などをリフォーム工事する場合に助成金を交付します。助成対象者は市税などに未納のないことが条件です。

対象工事：市内に不動産登記されている住宅・店舗・事務所などを所有する人が行うリフォーム工事。または熱海市内に店舗・事務所などを賃借する人が賃貸人の承諾を得て行うリフォーム工事。
※申請は1軒につき1回限り、令和5年1月末までに工事を完了すること。

助成内容：消費税を除く10万円以上のリフォーム工事費。ただし、申請前に着工した工事は対象外で、一部対象とならないものもあり。

助成金額：消費税を除く工事費の10%(限度額10万円)

申請期間：4月18日(月)～5月6日(金)
※期間中に予算に達した場合は抽選、達しない場合は予算終了まで延長

熱海商工会議所
ホームページ

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金
生活保護室 ☎0557(86)6222
ID1012005

住民税非課税世帯分の申請期限は5月13日(金)です。

なお、家計急変世帯分についても申請受付中です。

※詳細はお問い合わせください

中学生海外研修補助事業
文化交流室 ☎0557(86)6289

(公財)国際青少年研修協会の主催する海外研修に必要な経費の一部を補助します。

研修先：オーストラリア、イギリス
対象：令和4年4月1日現在、市内に居住し、中学校に在学する生徒で、海外研修後も引き続き市内に居住すると認められる人。

募集人数：3人程度
申込期限：5月2日(月)必着
その他：申込方法など詳細はお問合せいただくか、以下の二次元コードをご覧ください。

市ホームページ

巡回交通事故相談
市民協働推進室 ☎0557(86)6073
ID1004537

交通事故でお困りの人はご相談ください。静岡県交通事故相談所相談員がアドバイスします。相談は無料、予約制、秘密厳守です。

日時：5月11日(水)
午前10時～午後3時
場所：市役所第1庁舎4階
市民相談室

申し込み期限：5月9日(月)
申し込み方法：窓口・電話

犬と猫のマイクロチップ登録制度
生活環境室 ☎0557(86)6273

犬や猫のマイクロチップを既存の民間登録団体(Fam、JKC、AIPO)に登録している飼い主は5月31日(火)までに「移行登録サイト」で手続きをすれば、無料で環境省のデータベースに登録できます。

環境省データベースへの移行登録サイト

統計情報



2月末の人口

人口 35,020人
男 15,851人
女 19,169人

2月のごみ量

可燃ごみ 約1,148トン
その他 約264トン
合計 約1,412トン
対前年比 101.3%

2月のごみ量

人口1人1日排出量
熱海市 約1,440g
全国 約918g
全国は令和元年度平均データ



市から各種情報をお届けします！
熱海市メールマガジンについてはこちら(市HP)



INFORMATION

児童扶養手当額の変更
子育て支援室 ☎0557(86)6351
ID1000968

児童扶養手当は物価スライド制を導入しており、令和4年4月分(5月支払い)から額が以下のとおり変わりました。

令和4年4月分から

【本体額】

全部支給 43,070円
一部支給 43,060円～10,160円

【第2子加算額】

全部支給 10,170円
一部支給 10,160円～5,090円

【第3子加算額】

全部支給 6,100円
一部支給 6,090円～3,050円



はかりの定期検査

産業振興室 ☎0557(86)6204 ID1005386

はかりの定期検査が実施されます。この定期検査は、2年に1度、事業所において取引や証明に使用している「はかり」が、適正に計量されているかなどを検査するものです。取引や証明に「はかり」を使用している場合は、計量法で検査が義務付けられていますので必ず検査(有料)を受けて下さい。

検査期日	検査時間	検査場所
5月16日(月)	午後1時～3時	泉小中学校
5月17日(火)	午前10時～午後4時	長浜海浜公園
5月18日(水)	午前10時～午後4時	静岡県熱海総合庁舎
5月19日(木)	午前10時～午後4時	静岡県熱海総合庁舎
5月20日(金)	午前10時～11時	初島漁業協同組合
5月23日(月)	午後1時～4時	静岡県熱海総合庁舎
5月24日(火)	午前10時～正午	静岡県熱海総合庁舎

【検査対象となるはかり】

- ・商店や工場などで取引に使用
- ・学校、病院などで健康診断に使用
- ・薬局などで薬剤調合用に使用
- ・お茶やコーヒー等の販売目的で使用
- ・荷物運送業などで荷物の料金を決めるために使用

※受験者には、静岡県計量協会から検査日の約1週間前に「計量器定期検査通知書(はがき)」が送られます。通知がなくても検査が必要なはかりをお持ちの方は、検査会場へはかりを持参することで検査を受けることができます



5月 May

マークの説明

- 施設休館日
 ☒☒ 図書館休館日 ☎ 0557(86)6591
 ☒☒ 起雲閣休館日 ☎ 0557(86)3101
 ☒☒ 熱海港海釣り施設休館日 ☎ 0557(85)8600
 ☒☒ マリンスパ休館日 ☎ 0557(86)2020
 ☒☒ 第二小プール休館日 ☎ 0557(81)9558
- 市民相談 市民相談室 ☎ 0557(86)6073
 行政相談 13:00～15:00
 法律相談(予約制) 13:00～16:00
 建築相談(予約制) 13:00～16:00
 交通事故相談(予約制) 10:00～15:00
 不動産相談 13:00～15:00
 人権よろず相談 13:00～16:00
 公証人相談(予約制) 13:00～15:00
- 福祉関係相談 障がい福祉室 ☎ 0557(86)6335
 身体障がい者相談会 9:30～11:30
 知的障がい者相談会 10:30～12:00
 障がい者就労支援相談 10:30～12:00
 身体障がい者「何でも相談」13:00～15:00

5月のブックバスかもめ号

実施日	ステーション	時間
17日(火)	網代小学校跡 大縄公園	13:15～14:15 14:45～15:30
18日(水)	上多賀会館 多賀小学校	14:10～14:55 15:15～16:00
19日(木)	ネオ・サミット湯河原 泉小中学校 泉支所	10:30～11:00 13:00～13:35 13:50～14:20
6日(金) 20日(金)	伊豆山中央バス停横 伊豆海の郷前 七尾団地集会場 伊豆山小学校	9:50～10:20 10:40～11:10 13:15～13:45 14:30～15:30
10日(火) 24日(火)	第二小学校 熱海市役所前	12:30～13:30 14:00～15:00
11日(水) 25日(水)	ひばりヶ丘団地下駐車場 熱海中学校 緑ガ丘公園 相の原団地バス停上駐車場	10:00～10:50 12:40～13:30 14:00～14:35 15:05～15:40
12日(木) 26日(木)	多賀中学校 フレンズ南熱海	12:40～13:30 13:45～14:30
13日(金) 27日(金)	桃山小学校	14:10～15:10

- 【各種電話番号】
 ◇市役所(代表) ☎ 0557(86)6000
 ◇南熱海支所 ☎ 0557(68)2151
 ◇泉支所 ☎ 0465(62)2335
 ◇エコプラント姫の沢 ☎ 0557(82)1153
 ◇南熱海マリホール ☎ 0557(68)4778

- 火災情報・救急当番医の情報は
 火災・救急テレホンサービス ☎ 0557(81)9911
 ■学校・家庭・心の問題などの相談は
 ふれあい電話相談 ☎ 0557(81)8080
 ■契約トラブルやその他消費生活の相談は
 消費生活相談窓口 ☎ 0557(86)6197
 ■同報無線が聞き取りにくい場合は
 同報無線音声再生サービス ☎ 0557(86)6066
 ※放送後 24 時間以内に限る

各種相談日	施設休館日
1(日) な	ながはま特設市(長浜海浜公園)9:00～15:00 姫の沢公園花まつり(姫の沢公園)9:00～16:00※8日まで
2(月) 園	春のあたまビール祭り(親水公園)10:00～16:00 ※5日まで(最終日は15:00まで) 春季熱海海上花火大会(熱海湾)20:20～20:40
3(火) 憲	憲法記念日 ながはま特設市(長浜海浜公園)9:00～15:00※5日まで
4(水) み	みどりの日
5(木) こ	こどもの日
6(金)	
7(土) な	ながはま特設市(長浜海浜公園)9:00～15:00※8日まで おはなし会(熱海市立図書館)14:30～15:00
8(日) 日	日曜朝市(渚小公園)7:00～9:00
9(月) 人	
10(火) 公	◆乳幼児相談(いきいきプラザ)9:30～11:30 ◆おっぱい相談(いきいきプラザ)9:30～11:30 ●サークルアイアイ「ベビーマッサージ」 (南熱海マリホール)10:00～11:00※要予約5組まで ◆7～8カ月児相談(いきいきプラザ)13:00～15:00
11(水) 交	
12(木) 法	両親学級①(いきいきプラザ)13:30～16:00
13(金)	●マリンキッズ「外あそび」(南熱海マリホール) 10:00～11:30※要予約10組まで
14(土) 春	春季熱海海上花火大会(熱海湾)20:20～20:40
15(日)	
16(月) 乳	◆乳幼児相談(いきいきプラザ)9:30～11:30 ◆おっぱい相談(いきいきプラザ)9:30～11:30 ◆1歳はみがき教室(いきいきプラザ)10:00～11:00～ ●読み聞かせ(南熱海マリホール)11:00～11:30
17(火) 運	
18(水) 行	1歳6カ月児健診(いきいきプラザ)13:00～14:00受付
19(木) 法	
20(金)	熱海子育て支援センター「ようこそ支援センターへ」 (栄光熱海中央保育園)10:00～11:00
21(土) な	ながはま特設市(長浜海浜公園)9:00～15:00※22日まで おはなし会(熱海市立図書館)14:30～15:00 春季熱海海上花火大会(熱海湾)20:20～20:40
22(日) 日	日曜朝市(渚小公園)7:00～9:00
23(月) 人	
24(火) 不	両親学級②(いきいきプラザ)13:30～16:00
25(水)	
26(木) 法	
27(金)	●マリンキッズ「リトミック」(南熱海マリホール) 10:00～11:30※要予約10組まで
28(土)	ATAMIジャカラダフェスティバル2022 (ジャカラダ遊歩道)※6月12日まで ライトアップ18:00～22:00 初島ところ天まつり(Shima Terrace初島)※29日まで
29(日) ACA	CAO ROSE FESTA2022(ACAO FOREST) ※6月30日まで
30(月)	
31(火)	

☐は各種相談会の開催日です。また、☒は施設の休館日です。相談会の種類、時間、場所および休館施設名は頁左側の「マークの説明」をご参照ください。

※新型コロナウイルス感染症などの影響により日程・内容が変更になる場合があります



新宿町町内会

新宿町町内会は市内中央部にあり、世帯数が多い小規模な町内会ですが、来宮神社例大祭では町内会自慢の木彫り山車で参加しお祭りを楽しんでいます！町内会では町内会清掃や来宮神社例大祭への参加、総合防災訓練の実施などに取り組んでいます。また、有志により春・秋例祭のため御殿稲荷神社の清掃も実施しています。



銀座町町内会



みんなで健康力UPに努めています

連載 Vol.16

住みよい地域の持続に尽力している町内会の皆さんの活動を連載で紹介しています。4月号は、新宿町町内会、銀座町町内会について紹介します。

新宿町町内会



みんなで盛り上がっています

銀座町町内会

子ども会や老人会などがあり、老若男女の会員が生き生きと元気に活動しています。元気に活動する源は健康です！会員の中には日の出前の親水公園で行われている朝ヨガに参加して、健康維持・向上に努めている人もいます。また、沿岸の町内会ですので、津波避難訓練は重要です。特に高齢者や障がい者の安否確認に力を入れています。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、地域の活動や行事の開催については、各町内会で調整しています
 ※お住まいの地域の町内会がわからない場合は、市民協働推進室へお問い合わせください

問い合わせ 市民協働推進室 ☎ 0557(86)6201

市長メッセージ 161



令和4年度がスタートしました！

熱海市長 齊藤 栄

新年度が始まりました。3年目に入り長期化する「コロナ禍」は、市内経済と市民生活に多大な影響を及ぼしています。また、「伊豆山土石流災害」という未曾有の大災害により、多くの尊い命が犠牲となっただけでなく、かけがえのない故郷が一瞬で失われました。新年度はこの二つの課題に最優先で取り組んでまいります。

「コロナ禍」に関しては、市民の命を守るため、迅速なワクチン接種と自宅療養の支援を行います。また、経済対策として、観光需要の平準化とターゲット顧客層の拡大を図るため、企業向けのプロモーションを行うとともに、その受け皿の一つとなるワーケーション施設の整備を継続して実施します。この取り組みは「新たな観光スタイル」を作ることを目指したものであり、誘客促進の新たな柱としてまいります。

「伊豆山土石流災害」に関しては、被災者の見守りや相談支援を引き続き行うとともに、住民の皆様のご意見をできる限り反映させた復興計画を策定し、逢初川沿いの市道の再整備などを実施してまいります。また、県と連携して、土石流の原因究明と、課題となっている盛土への対応を着実に進めてまいります。

私達が直面しているこの難局を乗り越えるには、熱海に関わる全ての人々が一致団結して「オール熱海」体制で取り組んでいく必要があります。どうか皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

熱海市ふるさとハローワーク

あなたを全力でサポートします！！

三島公共職業安定所の協力により熱海市ふるさとハローワークを開設しています。
無料で職業相談や求人情報の提供を行っていますのでぜひご利用ください。

■業務内容

- ・ 職業相談、紹介、職業訓練などの就職支援情報の提供
- ・ 労働市場に関する情報提供
- ・ 求人検索機による求人情報の提供

求人検索システムを5台設置し、静岡県東部地区、小田原市、箱根、湯河原、真鶴町中心に、全国の求人情報を提供しています。

職種・就業場所・就業形態・就業時間など条件をタッチパネルで選択することで、希望の求人を検索・閲覧・印刷できます。

また、希望求人について、周辺の地図を出力します。



不安なことは相談員がサポートします

■場所

- ・ 静岡県熱海総合庁舎 2階 (水口町 13-15)
- ※専用駐車場はありません
公共交通機関をご利用ください

■利用可能時間

- ・ 平日の午前9時30分～午後5時
- ※土日祝日、年末年始は休み

■問い合わせ

- ・ 熱海市ふるさとハローワーク
- ☎ 0557(82)8655

静岡労働局 HP ▶



■その他

- ・ 雇用保険の業務などについては取り扱っていません。ハローワーク三島へお越しください。

静岡労働局 HP ▶



納期のお知らせ 5月2日(月)

■固定資産税・都市計画税 第1期(全期前納)
【納税室】☎0557(86)6164

■介護保険料 第1期
【介護保険室】☎0557(86)6284

納付には、便利な口座振替をご利用ください。

新型コロナワクチン接種を希望する人へ

接種希望の人は早めにご予約をお願いします。
なお、4月以降は接種できる医療機関や時間が一部変更となります。詳細は市ホームページでご確認いただくか、**コロナワクチンコールセンター 050(5211)6071** にお問い合わせください。

新型コロナウィルスワクチン接種に関する情報 (市ホームページ) ▶



熱海市の各種情報はこちらから▼



熱海市ホームページ
<https://www.city.atami.lg.jp/index.html>



熱海市Twitter
<https://twitter.com/atamicity>



熱海市Instagram
https://www.instagram.com/atami_official/



広報あたまバックナンバー
<https://www.city.atami.lg.jp/shisei/koho/1001429/index.html>



FM 熱海湯河原(79.6MHz)
<http://www.ciao796.com/index.php>